

芝浜小学校



昨年度から継続して芝浦港南地区総合支所や校外の公園と連携して、学校外にビオトープを整備しました。また新たに放流する生き物を児童が選定し、日常的に観察しました。

芝浦小学校



「芝浦小学校に通う人達の気分が楽しくなるような花を増やしたい」という児童の願いを大切にしながら環境の整備を進めた結果、ビオトープが児童にとってより身近な存在になりました。

芝浦幼稚園



園庭の落ち葉を集めて腐葉土を作り、ビオトープ等の木に撒くことで木を元気にする取組を行いました。また、蝶を呼び込むために蝶が好む植物を栽培し、羽化するまでの様子を観察しました。

港南中学校



ビオトープの水を汲んで温度や塩濃度などの水質調査や生息する生き物の調査を行い、名前や生態を確認することで生徒の自然に対する関心が深まりました。

港南小学校



季節ごとに生き物探しを行い、多様な生き物を見つけたり、ビオトープの植物を材料にして作った絵の具を用いて絵を描く活動を行ったりすることで児童の環境への意識が高まりました。

港南幼稚園



オタマジャクシやヤゴを池や保育室で飼育しました。また、保育室からカモが遊びに来る様子を見て幼児自ら池を見に行くようになるなど幼児がビオトープへ関心を持っています。

芝浦・台場 エリア

お台場学園港陽小・中学校



新たに花壇の区画をビオトープにして、昨年度作成したビオトープと比較実験を行いました。さらに、藻が大量発生した際には、生徒が持ち寄った生き物の投入で水質改善を図りました。

にじのはし幼稚園



バケツ稲や保育室でヤゴを飼育した結果、トンボになるまでに成長し、自然に興味や関心を持つ様子が見られました。また、虫が集まってくる栽培物を設置した結果、虫を呼び込むことに成功しました。

